

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	愛知調理専門学校
設置者名	学校法人 名古屋技芸学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	調理専攻科	夜・通信	1,800 時間	160 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

1 年次入学式、2 年次始業式に生徒に配布
-----------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	愛知調理専門学校
設置者名	学校法人 名古屋技芸学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

事業報告書内に掲載。職員室に設置。閲覧希望者は誰でも閲覧可能。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	令和6年7月 30日～令和9 年度定時評 議員会まで	法務
非常勤	会社役員	令和6年7月 30日～令和9 年度定時評 議員会まで	財務
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛知調理専門学校
設置者名	学校法人 名古屋技芸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>3 月に常勤、非常勤の職員会議を行い、授業方法、授業内容の反省、次年度の到達目標を決定。</p> <p>4 月初旬にシラバスの公表。</p>	
授業計画書の公表方法	1 年次入学式、2 年次 4 月始業式に生徒に配付
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学内定期試験にて全教科 70 点以上の成績を修めること。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各科目の偏差値を算出し、全科目分を合計したものを指標の数値とする。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>入学時に学生への配布。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>授業参加、又は補講受講により総授業時間分の授業単位を取得し、定期試験で全教科70点以上の成績を修めること。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p><a href="https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/kihon.pdf">https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/kihon.pdf</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	愛知調理専門学校
設置者名	学校法人 名古屋技芸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	決算書を職員室内に設置
収支計算書又は損益計算書	決算書を職員室内に設置
財産目録	<a href="https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/zaimu.pdf">https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/zaimu.pdf</a>
事業報告書	事業報告書を職員室内に設置
監事による監査報告（書）	監査報告書を職員室内に設置

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生分野		専門課程	調理専攻科	衛生専門課程			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	840時間/ 単位	単位時間/ /単位	930時間/ 単位	30時間/ 単位	単位時間/ /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		178人	0人	5人	22人	27人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 調理師として必要な衛生、栄養、食品等の知識を普通教室で学び、食品の扱い方、調理法などの技術を調理実習室で習得。
成績評価の基準・方法
（概要） 学内定期試験にて全教科70点以上の成績を修めること。
卒業・進級の認定基準
（概要） 授業参加、又は補講受講により総授業時間分の授業単位を取得し、定期試験で全教科70点以上の成績を修めること。
学修支援等

<p>(概要) 成績不振者には授業後、担任や教科担当が個別指導を行う。</p>
---

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
62人 (100%)	人 (%)	59人 (95%)	3人 (5%)
(主な就職、業界等) ホテル、レストラン、料亭、集団給食、結婚式場、飲食業界			
(就職指導内容) 個人面談、校内での就職ガイダンス、外部説明会、校外実習等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 調理師免許、食育インストラクター 専門調理師受験資格、レストランサービス技能士、ふぐ処理師免許			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
131人	11人	8.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更 精神不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個人面談、家庭との連絡、協議		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
調理専攻科	280,000 円	840,000 円	210,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/jikohyouka.pdf">https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/jikohyouka.pdf</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員会は、学校の目標や計画等に沿った取組の達成状況や、それらの取組が適切に行われたか等について評価された学校評価・自己評価に基づき、教育活動、学校運営等に係る課題を共有し、その評価結果や今後の改善方策等を取りまとめ、広く公表することを目的とする。評価委員 定員3名 選出区分 卒業生 地域住民 関連企業		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
つばさ亭	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	卒業生
地域住民	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	地域住民
株式会社 真誠	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	食品製造販売
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/hyouka.pdf">https://www.aichou.ac.jp/common/pdf/hyouka.pdf</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.aichou.ac.jp">https://www.aichou.ac.jp</a>
--